

海外経済

		2015年4月	2015年5月
世界経済		<p>世界の景気は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復している。</p> <p>先行きについては、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、アメリカの金融政策正常化に向けた動きの影響、ヨーロッパ、中国やその他新興国経済の先行き、原油価格下落の影響、地政学的リスク等について留意する必要がある。</p>	(変更なし)
アメリカ		<p>アメリカでは、景気は<u>着実に回復している</u>。</p> <p>先行きについては、<u>着実な回復が続くと見込まれる</u>。ただし、金融政策正常化に向けた動きの影響、原油価格下落の影響、ドル高の影響等に留意する必要がある。</p>	<p>アメリカでは、景気は<u>このところ弱めの動きもみられるが、回復が続いている</u>。</p> <p>先行きについては、<u>回復が続くと見込まれる</u>。ただし、金融政策正常化に向けた動きの影響、原油価格下落の影響、ドル高の影響等に留意する必要がある。</p>
アジア地域	中国	<p>中国では、景気の拡大テンポは一段と緩やかになっている。</p> <p>先行きについては、緩やかな拡大傾向が続くと期待される。ただし、不動産価格や金融市場の動向等によっては、景気が下振れするリスクがある。</p>	(変更なし)
	その他アジア	<p>韓国では、景気は<u>このところ減速している</u>。台湾では、景気は<u>緩やかに回復している</u>。インドネシアでは、景気の拡大テンポは鈍化している。タイでは、景気は<u>下げ止まりの兆しがみられる</u>。インドでは、景気は<u>持ち直しの動きがみられる</u>。</p>	<p>韓国では、景気は減速している。台湾では、景気は<u>やや減速している</u>。インドネシアでは、景気は<u>やや減速している</u>。タイでは、景気は<u>下げ止まりつつあるものの、一部に弱い動きもみられる</u>。インドでは、景気は<u>持ち直しの動きがみられる</u>。</p>
ヨーロッパ地域	ユーロ圏	<p>ユーロ圏では、景気は<u>持ち直しの動きが続いている</u>。先行きについては、<u>次第に持ち直しに向かうことが期待される</u>。ただし、政府債務問題等への対応やその影響、失業率や物価の動向、地政学的リスクの影響に留意する必要がある。</p>	<p>ユーロ圏では、景気は<u>持ち直している</u>。先行きについては、<u>持ち直しが続くことが期待される</u>。ただし、政府債務問題等への対応やその影響、失業率や物価の動向、地政学的リスクの影響に留意する必要がある。</p>
	英国	<p>英国では、景気は回復している。先行きについては、回復が続くと見込まれる。</p>	(変更なし)